様式１

住居届確認書

1	契約関係について（該当する番号を「本人確認欄」に記入する）	本人確認欄
	(1) 契約の相手はどちらか。 ①法人　②個人	
	(2) 契約に仲介業者を介しているか。 ①介している　②介していない	
	(3) 住宅の所有者は誰か。 ①法人　②個人（氏名を記載）【氏名　　】	
	(4) 住宅の所有者は届出人の親族か。 ①親族　②第三者	
	(5) (4)で親族の場合、届出人との関係は。 ①実の父母　②配偶者の父母　③祖父母 ④兄弟　⑤その他（関係を記載）【関係　　】	
	注：契約者は、原則本人であること。（契約者が扶養親族であれば、認められる場合あり。）	
2	家賃の支払いについて（該当する番号等を「本人確認欄」に記入する）	本人確認欄
	(1) 家賃の支払いはどれか。　注：契約書上の家賃支払い方法を選択すること ①現金　②口座引き落とし　③振込　④クレジットカード払い ⑤自動送金　⑥その他（方法を記載）【方法　　】	
	(2) (1)で口座またはクレジットカードを利用している場合、名義は届出人本人か。 ①本人　②本人以外	
	(3) 家賃の支払者は、必ず本人であること。（本人以外の者が支払うことや、本人以外の者の名義である口座から家賃を支払うことは認められない。）	
3-1	住居届の添付書類について（提出する書類について「本人確認欄」にレ点を記入する） 【１の契約相手又は所有者が２親等以内の親族の場合】	本人確認欄
	(1) ・契約書の写し	
	(2) ・登記事項証明書（建物の所有者がわかるもの）	
	(3) ・貸主の世帯全員の住民票の写し	
	(4) ・口座の写し（口座名義と口座振替又は自動送金がわかる部分）	
	(5) ・貸主の確定申告書（収支内訳書、青色決算書含む）の写し	
3-2	住居届の添付書類について（提出する書類について「本人確認欄」にレ点等を記入する） 【3-１以外の場合】	本人確認欄
	(1) ・契約書の写し	
	(2) ・直近（支払い開始日）の家賃領収書の写し（内訳がわかる書類もあわせて提出）※	
	(3) ・契約書上の支払い方法により支払う証明書（口座振替依頼書の写し等）※	
	※すでに契約書上の支払い方法により支払っている場合は、口座の引落がわかる部分の写し及び名義部分の写し（クレジットカードの場合は、これに加えてクレジットカードの明細）を提出する。	
4	住居届の添付書類について【家賃と駐車場代等が分けられない場合】 （該当する番号を「本人確認欄」に記入する）	本人確認欄
	(1) ・家賃額の証明書 ①提出する　②提出しない（該当しない）	
5	住居手当の認定要件について（以下を確認したら「本人確認欄」にレ点を記入する）	本人確認欄
	自ら居住するため住宅を借り受け、月額10,500円を超える家賃を支払っている職員である。（**本人が居住し、本人が契約者であり、本人が家賃を支払っている。**）	

上記の内容に相違ありません。

令和　　年　　月　　日

所　属

職　名

氏　名　　㊞

（署名又は記名押印）